

# 夢実現へ万全サポート

勉強も部活動も経験豊かな教師が君たちをバックアップします。  
自分の得意を伸ばし、高校3年間の実績を進路に活かしてください。

**1年次** 基礎力を養い部活動と勉強の両立を可能にします。

**2年次** 得意分野や特技を伸ばすためにクラスを編制。  
進路希望に応じた少人数指導を行います。

**3年次** 国公立大学・私立大学の入試に対応します。  
得意を活かした入試にも対応します。

## 特待生・奨学生制度

- 学力もしくは技能が優秀な者は特待生として奨学金を支給。
- 本校在学中の生徒で人物・成績ともに優秀な者には奨学金を支給。

## OB VOICE!



中京大学  
(経営学部) 合格  
**中村 優太**  
(猿投中学校出身)

特進コース入学が決まった時、「3年後には絶対に大学へ進学しよう」と決意した。目標とする大学に合格するため、授業に集中することももちろん、補習にも積極的に参加した。当然、すぐに成績が上がるということは無く勉強が嫌になることもあったが、それでも一生懸命頑張っていると、あるとき急に成績が上がった。このことが嬉しくてさらに頑張ろうと思ひ、目標とする大学のレベルを上げた。頑張って頑張っても合格できるかわからない、そんなレベルの大学に照準を合わせた。今まで以上に勉強に力を入れ、先生方が見てくださる添削ノートを何冊もこなした。そこからまた成績は伸びていった。しかし、さすがに第1志望大学のハードルは高く、結局、第2志望の大学に行くことになった。悔しくなかったわけではないが、自分がやってきたことに何一つ後悔はない。特進コースで過ごした3年間は、私の人生において大きな意味のあるものとなった。どこに行くのかではなく、そこに行くためにいかに頑張り、さらに、行った先でどれだけ頑張れるかが肝心であることを学んだと思っている。

これから高校生活を始めるみなさん。高校3年間は思いっきり勉強できます。3年間勉強すると見えてくるもの、得るものが必ずあります。目標を高く掲げて、甘えることなく目標とする道を突き進んでください。



愛知学院大学  
(薬学部) 合格  
**水野 光一**  
(高橋中学校出身)

特進コースには、部活動で頑張る者と勉強で頑張る者の2通りに対応する道が用意されています。私は部活動には参加せず勉強に専念しました。部活動の朝練に相当する0限の授業や放課後の補習、土曜日や夏・冬・春休み中の補習など勉強の機会が豊富にありました。夏の学習合宿にも参加しました。一時間一時間をしっかり積み重ねることで、大学入試に必要な基礎学力がついていったと思います。

化学が特に好きだった私は2年生になると、将来は薬剤師になりたい、と思うようになり、薬学部への進学を決意しました。しかし、薬学部は難易度が高く、模試を受験しても思うような成績が取れません。希望の進路に進めるのか不安との戦いとなりました。そんなとき、担任の三輪先生から自分の夢は絶対にあきらめるなと諭され、まわりの先生方にも支えられながら受験勉強を続けた結果、第1志望校に合格できました。

私は受験勉強を通して「あきらめないこと」の大切さを改めて知りました。これからの大学生活、そして人生においても様々な困難があるでしょう。どんな困難に直面しても決してあきらめず、努力して壁を乗り越えていこうと思っています。

## カリキュラム概要(3年間の修得単位数)

年次	教科	国語	地歴	公民	数学	理科	保体	芸術	英語	家庭	情報	総合	HR活動
1年	文系	4	—	2	4	4	4	2※	5	1	2	1	1
	理系	5	4※	—	6	4	4	—	6	1	—	1	1
2年	A	5	4※	—	6	4※	4	—	6	1	—	1	1
	B	4	4	—	5	4	4	—	6	1	—	1	1
3年	A	8	6※	—	3	5	2	—	7	—	—	1	1
	B	4	3※	—	7	8※	2	—	7	—	—	1	1

※Bは、部活動を中心とするクラスです。 ※教科内での科目選択があります。

## [ 主な合格先(順不同) ]

### 国公立大学

宇都宮大学 / 信州大学 / 山梨大学 / 岐阜大学 / 静岡大学 / 三重大学 / 新潟大学 / 富山大学 / 福井大学 / 島根大学 / 鹿屋体育大学 / 高崎経済大学 / 富山県立大学 など

### 私立大学

関西学院大学 / 法政大学 / 立命館大学 / 南山大学 / 愛知大学 / 北里大学 / 麻布大学 / 芝浦工業大学 / 駒澤大学 / 専修大学 / 東海大学 / 東京農業大学 / 日本大学 / 日本体育大学 / 愛知学院大学 / 愛知工業大学 / 中京大学 / 中部大学 / 名城大学 / 愛知淑徳大学 / 名古屋外国語大学 / 京都産業大学 / 近畿大学 など

### 専門学校等

公立瀬戸旭看護専門学校 / 東海医療科学専門学校 / トヨタ名古屋自動車大学校 / 大原スポーツ公務員専門学校 / 名古屋リゾート & スポーツ専門学校 / 東海工業専門学校 / 米田柔整専門学校 / 中部国際自動車学校 / 名古屋美容専門学校 / 愛知県立農業大学校 など

### 就職

(株)豊田自動織機 / アイシン・エィ・ダブリュ(株) / 小島プレス工業(株) / トヨタ自動車(株) / 新日本製鐵(株) / トヨタ紡織(株) / フタバ産業(株) / 東日本旅客鉄道(株) / 豊田市消防局 / 愛知県警 / 自衛隊 など



愛知大学  
(文学部) 合格  
**梅村 雷太**  
(藤岡中学校出身)

中学生の頃、私は自分から進んで勉強することが苦手でした。高校生になったらそれではいけないと考え、杜若高校特進コースへの進学を決めました。入学後は、自然研究部で仲間と楽しく活動するとともに0限や土曜日の補習、夏休みなどの補習にも進んで参加し、部活と勉強の両立を心がけました。

3年生になり、将来は国語の教師になりたいという夢を実現するために、さらに勉強に熱が入りました。先生方をお願いして、授業とは別に「個別添削ノート」を見ていただくようになりました。このノートのおかげで弱点の克服ができたと思います。

特進A組のクラスメート達は一人ひとりがそれぞれの目標をもち、みな精一杯頑張っていたと思います。そのため、私も頑張っていくぞという気持ちになれました。また、先生方も生徒の目標を達成できるよう全力で支援してくださいました。もし私が他の高校を選んでいたら、今の自分はなかったでしょう。中学時代と何も変わらずにいたかもしれません。ですから、目指すところは違えども共に頑張ったクラスメートや支援して下さった先生方には本当に感謝しています。

# 特進コース 2012

より高く、伸びやかに…きみの未来を育む。

# 文武両道

学校法人 名鉄学園 杜若高等学校



きめ細かなケアで  
好奇心・向上心に潤いを。  
若葉がいつか豊かに繁る日に向けて。



学校法人 名鉄学園  
**杜若高等学校**



目標に応じた授業や補習授業、スポーツで

# 個々の得意分野をサポート!

特進コース

## 部活動での活躍と学力向上

その両立を目指すコースです。精選された授業を核に学力の向上を図り、授業後は部活動に全力投球! 2年進級時には進路希望に応じたクラス編成を行い、進路選択に部活動の成果を十分に活かします。

## 学習

やる気を尊重、得意を伸ばす。  
学力を着実につけながら目標達成を目指す。

### 補習授業



早朝の0限、授業後の補習授業を実施しています。部活動に参加している者は、その部活動の活動メニューの中で参加できる曜日・時間を決めて出席しています。1・2年生は授業の復習を中心に学力の定着を、3年生では大学受験を意識した授業でレベルアップを図っています。

### 学習合宿



夏休みには、長野県の車山高原で学習合宿を行います。高原の爽やかな自然の中で、自学自習を中心に先生からアドバイスをもらいながら、みんな集中して学習に取り組んでいます。全学年参加の合宿なので、先輩は先輩の勉強する姿を見ながら自分の学習スタイルを見つけているようです。また、車山登山なども行い、生徒たちはリフレッシュした顔で学校に戻ってきます。

OB VOICE!



愛知大学(経済学部)合格  
藤村 健人  
(藤岡中学校出身)

杜若高校の特進コースは「文武両道」を目標に掲げており、部活動や勉強に本気で取り組むことのできるコースです。私にはぴったりのコースでした。私はサッカー部に所属していました。先輩と後輩の仲がとてもよく、練習や試合に伸び伸びと臨むことができました。私はそんな先輩方に恵まれて、本当に幸せだと思いました。サッカー部では県大会に出場することもできました。また、夏と冬には遠征があります。県外の学校と試合することで、さらにレベルアップすることができます。遠征に行くことで部員同士の絆をより深めることもできました。勉強面では、授業に真剣に取り組むことが何より大切です。私は、さらに、朝の補習(0限)にも出席しました。いくら部活が忙しくても、勉強で遅れをとるまいと考えて、この補習には必ず出席しました。先生方は普段の授業以上に丁寧に詳しく教えてくださり、とても役に立ちました。特進コースは、部活動にも勉強にも本気で取り組みたい人には最適なコースです。文武両道を目指している人は、杜若高校の特進コースへぜひ入学してください。



中京大学(法学部)合格  
貝 学  
(藤岡中学校出身)

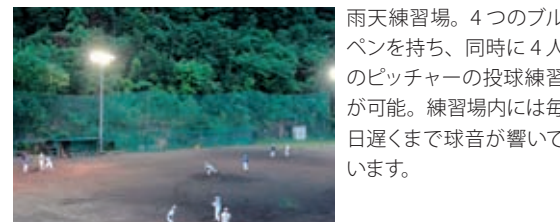
私の杜若高校での3年間は部活動が中心でした。剣道部員として、近藤先生のもと、毎日厳しい練習に取り組んできました。その厳しさに何度も挫折しかけてきましたが、自分の弱さに負けたくないという思いで3年間続けました。夏休みなど長期の休みは練習や遠征の毎日で、とても実のある体験をさせてもらいました。私は部活動を通して、一生懸命に物事に取り組む姿勢や仲間とのコミュニケーションの大切さを学びました。また、剣道部には「勉強も頑張る」という雰囲気があり、剣道だけでなく勉強でも切磋琢磨し合い、向上心をもって勉強に取り組むことができました。特進コースの目標は「文武両道」です。部活動の厳しい練習の中で心身を鍛え上げ、勉強には真剣に取り組むという毎日は、私を大きく成長させてくれたと思います。これから特進コースに進学しようとするみなさんも厳しさに立ち向かい「文武両道」を貫いてください。

## 部活動

勉強も部活動もやる気満々!  
舞台は海外にも広がっている。

### 硬式野球部

強豪ひしめく愛知県で、常に県大会に出場し、上位に食い込む野球部。まず、そのグラウンドで驚かされるのは、専用グラウンドを持つという点。他の部活動に気がねをすることなく、のびのびと練習に集中できます。また、ナイター照明や、ピッチングだけではなくバッティング練習もできる雨天練習場などの施設も充実。スプリングカーやグラウンド整備車も登場し、気持ちよく整備されたグラウンドには、野球部の元気の良い声も響いています。



雨天練習場。4つのブルペンを持ち、同時に4人のピッチャーの投球練習が可能。練習場内には毎日遅くまで球音が響いています。

ナイター照明により、夜間も練習OK!



### バスケットボール部

体育館は、バスケットボール部専用の練習場です。バスケットボール発信基地を目指して、年間を通して県内外から訪れる中高生と練習会を頻繁に行ってチームを強化しています。国内の強豪チームや全国大会常連チームとの交流や中国や韓国チームなど海外チームとの交流も行っています。



### カヌー部

2009 ICFジュニアカヌースプリント  
世界選手権大会(モスクワ)  
日本代表(鈴木裕太)  
H22年度 インターハイ出場(K2.C2.C4)



### 剣道部

H20年度県高校新人西三河大会 団体優勝  
H21年度西三河高等学校剣道大会 団体優勝  
H22年度県高校総体西三河大会 団体優勝

### ハンドボール部

県大会常連となったハンドボール部。グリーンサンドが敷かれ、水はけのよい専用グラウンドはコートが2面取れ、思いっきり練習できます。

OB VOICE!

### よきライバル

高校時代、僕たちはお互いを意識していました。あいつがランニングをするから俺もランニングをする。あいつが投げ込むから俺も投げ込むって感じてました。競い合って成長してきました。実は二人とも、楽をするタイプなので、もし一人だったら頑張れなかったでしょうね。杜若高校では、それぞれの個性を伸ばせてもらえた気がします。自分にあった練習法や投げ方のアドバイスをたくさんいただきました。だから二人とも違うタイプのピッチャーになったのだと思います。勉強面でも同じです。二人とも得意科目が違ったり…。時には苦しい時もあつたけど仲間がいたから充実した高校生活が送れたと思います。現在は



長谷部 康平 (東北楽天ゴールデンイーグルス)  
山内 壮馬 (中日ドラゴンズ)

プロ野球でそれぞれ頑張っていますが、これからも変わらずな友情で、高い目標を持って切磋琢磨していきます。  
※写真は二人の大学時代

### 卓球部

H19年度 全国選抜3位 H21年度インターハイ全国選抜 5位  
10年連続インターハイ出場(団体特別表彰)  
全国大会春夏あわせて24回出場  
天皇杯・皇后杯・全日本選手権15年連続出場  
ワールドジュニアサーキット・スペインユース  
日・中・韓交流大会代表(H11.H17.H19)

高校卓球界で知らぬ者はいないといわれる杜若高校卓球部。目標は全国制覇・目的は人間形成をモットーにインターハイでも常連校として活躍しています。その卓球部を支えるのが、卓球部専用練習場。同時に10試合以上が実施可能な広さと設備を持ち、卓球台20台以上、防球ネット10台以上と、個別練習にも十分対応しています。8月には全国の強豪チーム50校以上を招いて、AICHI フェスティバルをスカイホール豊田で開催。毎年ハイレベルな熱戦が繰り広げられています。練習場内には、トレーニングコーナーもあり、テクニク、スピード、パワーのバランスの取れた選手が育っています。恵まれた環境と、情熱と経験豊かな顧問(新留・森田教諭)の指導のもと、卓球部員は練習に励んでいます。



### テニス部

全国大会を視野に入れるテニス部。全天候型コート3面。ナイター照明4基など、充実の施設の中、部員たちは毎日練習に励んでいます。顧問(橋本教諭)のアイデアによる両面から壁打ち練習ができる施設やストロキング・マシン(ラケットのガットを張る機械)もあり、試合前の自己調整もばっちりできます。

